

### 3 がっきにがんばったこと

2年松組 内藤 水希

わたしは、学しゅうはっぴょう会の「見つけたよ！」のげきで、しまうまのやくをやりました。

わたしが、がんばったえんぎは、ころんでけがをするところです。なかなかできなかつたけれど、しちょうかく室で、何回もれんしゅうしたら、ボールをなげる人とのタイミングがよくなったので、ころぶえんぎもうまくいくようになりました。本番では、ぶたいの下にボールがおちてしまったけど、上手にえんぎをつづけることができました。自分でもびっくりするほどの声のでたので、ふだんのじゅぎょうでも、このようなつたわる声ではっぴょうしたいです。

わたしは、このげきから、たくさんの自分のとくちょうを見つけました。そのうちの一つは「しっばいするとくじけてしまう」ことです。犬のせんせいの「たくさんしっばいしても、それがじっけんだからね」というセリフを何回も聞いて、わたしは、「しっばいしても、くじけないぞ」という気持ちに変わりました。

この、くじけるくせを直していくために、いろいろな方ほうを考え、じっけんしていきたいと思いました。



### 2 学期がんばったこと

2年竹組 川會 咲子



2学期がんばったことは、うんどう会のダンスです。

わたしは、ダンスがとてもにが手で、おくれたり、手のむきがはんたいだったりしました。「もういや」と思う時もありました。でも、お母さんがこんなことを言いました。

「うんどう会でダンスを楽にしたいなら、今がんばらなくちゃだめだよ」

そう言われてから、休み時間などに少しずつ練習をしました。本番、自信をもって楽しくおどりたいと思ってがんばりました。

ついに本番が来ました。お昼ごはんをすませていしょうを

きました。お母さんとお父さんに、「いしょうかわいいね。がんばって」と言われました。入場門に行きました。ドキドキしています。ほうそうがはじまりました。「わたしはできるんだ！」と自分に言いました。歌がながれはじめました。ゆう気を出して前に出ました。2きょく目『アローラ』のさいごの場面で、わたしは、Y字バランスをします。わたしは、それがしんぱいでしょうがなくて、とくにいっぱい練習しました。そして今、練習のせいかけをはつきする時です。きれいに足をのぼすことができました。

とてもうれしくて、練習したかいがあったなあと思いました。

## がんばったことはっぴょう

2年梅組 春山 禅

はじめは、うんどう会についてです。ぼくは、リレーのせん手にえらばれました。バトンをもらったときは、4位だったけど、コーナーで思いっきり走って3位の子をぬきました。心の中で「よし、つぎは2位の子をぬかすぞ」と思って、めっちゃ思い切り走ったけど、2位の子は足がはやくてむりでした。すごくくやしくて、3年生では1いをぜったいにとるぞと思いました。

つぎはダンスについてです。ダンスはにが手だったので、わすれないように家で何回もれんしゅうをして、うまくおどれるようにしました。本ばんでは、1ばんいいおどりができました。おぼえてよかったです。

つぎは学しゅうはっぴょう会についてです。ぼくは、犬の先生のやくになりたくてオーディションを受けました。犬の先生にえらばれて大よろこびしました。けれど、うごきをつけたりせりふの中で声をかえたりするのがむずかしくて、ちよっといやだなと思いました。でも、自分がやりたいと思ったやくだから、あさ5時半におきて、せりふをおぼえるれんしゅうをしました。そうしたら、いつのまにか上手になって、本ばんでは1番のえんぎができました。これからも、あきらめずに、何にでもちょうせんしてがんばりたいです。



## 好きになった算数

4年松組 川野 泰牙

ぼくが、2学期がんばったことは、算数です。算数は、計算をととても速くできるようになりました。算数のじゅぎょうのときに先生が話したことを、自分なりにまとめて、ポイントをノートに書きました。これは、友達のアドバイスを受けて書くようになったものです。ぼくは、算数がとてもきらいでした。でも、このポイントをノートに書くことで、じゅぎょうのふくしゅうもでき、わり算の筆算もすぐにとけるようになりました。

1学期の問題集は、直しをためてしまっていたけど、今はちがいます。自分から友達に「問題集教えて」と声をかけるようになりました。この声かけで、分からなかった問題もとけるようになりました。前は算数がきらいだったけど、今では、算数が好きな科目になりました。算数のじゅぎょうは、分からない問題でも、友達といっしょにとくととけたり、友達と話し合っって答えにたどりついたりするととくにおもしろいです。3学期もがんばりたいと思います。



## 2学期にがんばったこと

4年竹組 高橋 みはる

わたしが2学期にがんばったことは、リレーマラソン大会です。

わたしは、走ることがきらいでした。スタートする前は、走りたくないなと思っていました。



リレーマラソンとは、1チーム9人で、みんなで90周走るマラソンです。先生から、

「90周走るよ」と言われたときは、1人で10周も走れるか、とても不安になりました。でも、走っているとちゅうに、「がんばって」とおうえんの声が聞こえてきました。その声が、わたしの走るエネルギーになりました。そして、しばらくすると、走るのって楽しいと思うようになりました。

つらいときもあったけど、チームのみんなで手をつないでゴールしたとき、走ってよかったと思いました。走ったことで、友じょうが深まったと思います。